



特集

羽村×人

日本芸術院賞受賞
漆工芸家 並木恒延さん

第4回 ご近所・こどもまつり
～「2019年度 東京都地域の底力発展事業助成」対象事業～

お子さんと保護者を対象にした地域ふれあいイベントです。

日時 2月24日(月・休) 午前9時30分～正午
※雨天決行・大雪時のみ中止
会場 コミュニティセンター3階ホール
対象 市内在住の12歳以下の子どもと保護者
※町内会・自治会に加入してなくても参加できます。
定員 180人(申込多数の場合は抽選)
主催 羽村市町内会連合会
後援 羽村市

申込み・問合せ 2月20日(木)までに、メールまたは電話で、地域振興課地域振興係☎202へ
☒ s107000@city.hamura.tokyo.jp
※メールの件名欄に「2月24日申込み」、本文欄に「参加する保護者とお子さん全員の氏名・連絡先・参加人数」を入力し送信してください。



▲申込みメールアドレスQRコード

<スケジュール>

午前9時30分～10時50分	ゲームコーナー(子ども向けゲーム、はむりんと写真撮影コーナー)
午前11時～11時30分	マジックショー(羽村出身ミラクリスト マスター☆ハムランによるマジック)
午前11時30分～正午	交通標識ビンゴ(景品が当たる、交通標識にちなんだビンゴゲーム)



▲マスター☆ハムラン



▲昨年の様子

■人口と世帯

■人口と世帯(令和2年1月1日現在)
男 28,111人(-26) 女 27,243人(10) 計 55,354人(-16) 世帯数 25,810世帯(-15) ()は前月比
■12月中の異動人口
出生 35人/死亡 39人 転入 174人/転出 186人 問合せ 市民課受付係☎123



収藏品ファイル

その82

シリーズ 学校⑪

「蛇籠を使った授業風景」
(西多摩小学校自作スライドから)

昭和25(1950)年の西多摩小学校のスライドから、当時の授業風景を紹介します。

「村の生いたち」というスライドは、子どもたちが社会科見学で、村の歴史に関する場所(旧家、お寺、まいまいず井戸など)を訪ねた記録です。右の写真は、羽村堰の下で蛇籠を前に説明を受けている様子です。蛇籠は羽村堰では江戸時代から使われていた工作物で、水門の重しや堰の本体としても使われていました。

問合せ 郷土博物館☎558-2561



▲本来は中に石を詰めて使いますが、写真では空。説明用の見本の様です。



広報はむらは再生紙を使用しています

市公式サイト



市公式PRサイト



Twitter



Facebook



YouTube

